



豊玉二中だより

令和3年度 第1号
発行日 4月16日(金)
練馬区立豊玉第二中学校
校長 神山 信次郎

夢の実現に向け、目標を持とう

校長 神山 信次郎

1年生の皆さんご入学おめでとうございます。2・3年生の皆さん、進級おめでとうございます。今こうして、ひとりひとりの顔を見ていますと、新しい学年への期待感、引き締まった緊張感がみなぎっているように思えます。1年生は、上級生の何事にも一生懸命取り組む姿勢をしっかりと学んでください。2年生は新入生の頼りになる、身近な先輩としていろいろな面倒をみてください。3年生は「豊玉二中の顔」として、生徒会活動や部活動などでリーダーシップを発揮してほしいと思います。

さて、世の中いろいろな大変なことが多く、暗い気持ちになりがちですが、そんな中でも、大活躍を見せてくれる人たちがいます。彼らの姿からわたしたちはどれだけ勇気をももらったことでしょうか。

まずは、競泳の池江離花子選手。病気を克服してまだ間もない中、日本選手権で4種目を優勝。オリンピックのリレーで2種目の出場内定を獲得し、「苦しくても、努力は報われる」ということを教えてくれました。次に大谷翔平選手。大谷選手は、ピッチャーとバッターを両立する二刀流という不可能と言われた偉業に挑戦している選手です。現在、アメリカメジャーリーグエンゼルスに所属し、去年は故障してこの挑戦が上手くいきませんでした。今年は体を作り直し、今年は見事偉業といわれる二刀流を成功させ、夢をあきらめない大切さを教えてくれました。さらにゴルフの松山英樹選手。マスターズトーナメントで日本男子初のメジャー制覇を達成しました。負けたときの悔しさを忘れず、勝つための努力を惜しまない、この大切さを教えてくれました。この3名の年齢は池江離花子さん20歳、大谷翔平さん26歳、松山英樹さん29歳全員20代で今後どんな活躍をするのかが楽しみです。

生徒の皆さんは5年後、10年後どのような活躍をしているのでしょうか。皆さんも自分の目標をしっかりと持ち、努力を惜しまず、夢を実現していきましょう。1年間のみなさんの活躍に期待します。

